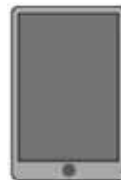


特別支援学校とのICT活用授業交流 (情報科学科)



タブレット端末を活用し、特別支援学校との授業交流を行いました。交流相手に充実した楽しい時間を過ごしてもらうために、生徒自ら計画を立て、授業実践を通してICT活用効果を検証すること、そして何よりも生徒自身のお互いを尊重する意識を高めることを目的としています。

今年度は、昨年度に引き続き3年生が白兔養護学校・鳥取養護学校と、2年生が鳥取大学附属特別支援学校・鳥取聾学校と交流させていただきました。交流先の先生方のご協力もあり、交流先の生徒、児童の方の楽しそうな笑顔を見ることができました。本校生徒も昨年の経験を活かし、準備をしっかりと行い、充実した楽しい時間を過ごすことができました。今後、今回の取り組みを振り返り、クラスの中で共有することができたらと思います。

3年生

＊ 白兔養護学校 H29.11.14 (火) 小学部、中学部、高等部 本校3年生13名



小学部：「ドミノたおし」などのアプリを使って交流

中等部：木工、農業、手芸、作業1,2班の作業ムービー制作

高等部：学校行事紹介プレゼンの後、アプリを使って交流

＊ 鳥取養護学校 H29.11.15 (火) 小学部、中学部、高等部 本校3年生17名



小学部：「算忍九九」などのアプリを使って交流

中等部：「わたしのドーナツ」などのアプリを使って交流

高等部：「これなあに？」などのアプリを使って交流

2年生

＊ 鳥取大学附属特別支援学校 H29.11.21 (火)

小学部、中学部 本校2年生 15名



小学部：なぞなぞやイントロクイズ、アプリを使った交流
中学部：「まちがい探しの王」などのアプリを使った交流

＊ 鳥取聾学校 H29.11.22 (水) 幼稚部、小学部 本校2年生 15名



幼稚部：「もぐらたたき」などのアプリを使った交流、折り紙づくり
小学部：「リバーシ」などのアプリを使った交流